

科目名	英語特講 B	科目コード	30570
-----	--------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年(プログラム1年)
担当教員	河田 重雄
区分・単位数	2単位・選択
開講時期・時間数	通年, 30時間
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	英和辞典のみ

【A. 科目の概要と関連性】

- (1) 効率的に英語の構文が分析できる。
- (2) 興味深い英文を音読する。
- (3) ネイティブらしい表現を使えるようにする。

関連する科目：英語（前年度履修）、オーラルコミュニケーション（1～3学年履修）、コミュニケーション特講（前年度履修）、英語 A, B, C（今年度選択履修）

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は、長岡高専の学習・教育目標の(D)と主体的に拘わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
辞書さえあれば独力で英検2級程度の英文を理解できる	50%	b3
正しい発音とイントネーションで音読できる	30%	b3
英作文	20%	b3

【C. 履修上の注意】

- (1) プリントは毎回、自分で用意した「B5 クリアファイル」に入れておく。
- (2) 予習よりも復習重視
- (3) テストには、授業で見なかった英文を使用するので、授業の内容やプリントは暗記ではなく、理解しないとイケない。
- (4) 日ごろからCDやDVD教材で、できるだけ生の英語に触れることを望む。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験 (60%)【内訳：前期末(25%), 後期末(35%)】

音読テスト (20%)【内訳：前期(10%), 後期(10%) 各一回】

課題英作文 (10%)

その他 (10%) 【授業への参加・発言など】

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	無生物主語の構文	
2	受動態	
3	分詞と動名詞の英文和訳	
4	過去形と過去分詞の見分け方	
5	分詞構文	
6	It 用法	
7	関係氏の構文	
8	名詞 + 形容詞・句	
9	That の用法 1	
10	That の用法 2	
11	That の短文	
12	長文演習 1	
13	長文演習 2	
14	長文演習 3	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

後期

回	内容	備考
1	長文演習 4	
2	長文演習 5	
3	長文演習 6	
4	長文演習 7	
5	長文演習 8	
6	長文演習 9	
7	長文演習 10	
8	長文演習 11	
9	長文演習 12	
10	長文演習 13	
11	長文演習 14	
12	長文演習 15	
13	長文演習 16	
14	長文演習 17	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	